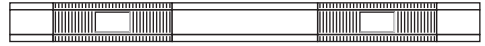


AnyWireASLINK System Products Guide (製品説明書)

ASLINKPOKAYOKE [ASLINKポカよけターミナル]

B292XB-0□□L



このProducts Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。

■対象型式

B292XB-02VL
B292XB-06ML

■機能一覧

	スイッチ 入力	LED表示	スレーブユニット 電圧低下
B292XB-02VL	タッチ	選択式	○
B292XB-06ML		組合せ式	

専用オプション

A092-DM	ワイヤリングダクト(1m) ※両面テープ付
A0102-CND-03	両端コネクタ付きケーブル(0.3sq×2芯 3cm)
A0102-CND-05	両端コネクタ付きケーブル(0.3sq×2芯 5cm)
A0102-CND-10	両端コネクタ付きケーブル(0.3sq×2芯 10cm)
A0102-CND-15	両端コネクタ付きケーブル(0.3sq×2芯 15cm)
A0102-CND-20	両端コネクタ付きケーブル(0.3sq×2芯 20cm)
A0102-CNE-20	伝送ケーブル(0.3sq×2芯 20cm)

■ご使用上のお願い ⇒ アドレス等の設定には、「アドレスライタ ARW-02AS (Ver.AS-1.00以降)、ARW-04 (Ver.04-1.01以降) ARW-03 (Ver.2.10以降)」が必要です。別途ご用意ください。

【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



○システム安全性の考慮

- 本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。
- 出力ユニット、出力回路を含む混合ユニットにおいて、定格以上の負荷電流または負荷短絡などによる通過電流が長時間継続して流れた場合、発煙、発火の恐れがありますので、外部にヒューズなどの安全装置を設けてください。



○システム電源

DC24V安定化電源を使ってください。安定化電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。

○高圧線、動力線との分離

AnyWireASLINKは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。

○コネクタ接続、端子接続

- コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かたり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
- コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
- 金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。

○機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。

○伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。

○AnyWireASLINKは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

【保証について】

■保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

■保証範囲

上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。

ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。

(1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。

(2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。

(3) 納入者以外の改造、または修理による場合。

(4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

■有償修理

保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。

また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

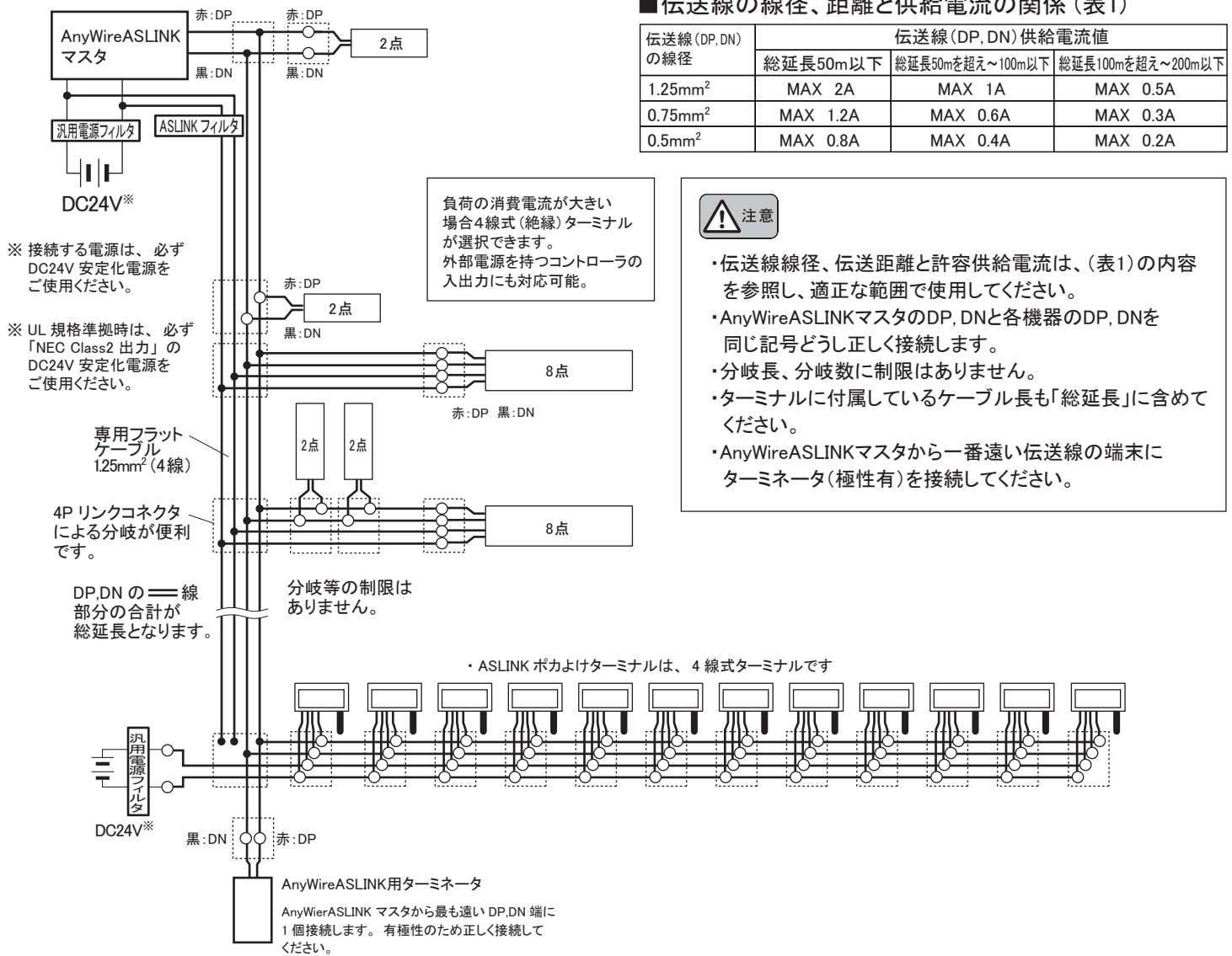
■製品仕様およびマニュアル記載事項の変更

本書に記載している内容は、お断りなしに変更させていただく場合があります。

【AnyWireASLINKの接続方法】

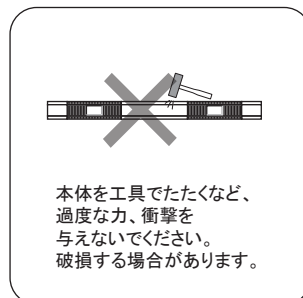
AnyWireASLINK は、負荷電流に応じて2線式スレーブユニットと4線式スレーブユニットを選択できます。負荷電流が少ない場合、2線式（非絶縁）スレーブユニットを使用する事で、ローカル給電不要で簡便な配線が可能です。また、負荷が集中する箇所や接続台数を優先させる場合には、ローカル給電ができる4線式（絶縁）スレーブユニットとの混在も可能です。なお、外部電源を使った入力、負荷の駆動を行う場合は、必ず4線式（絶縁）スレーブユニットを使用してください。

【システム構成例】



【設置場所】

- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・粉塵に直接晒されない場所
- ・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所



【4線式(絶縁)ターミナル使用時の注意点】

供給する電源系統において DP, DN, 24V, 0V 線の併走が総延長 50m を超える場合は、「ASLINK フィルタ [型式 ANF-01]」または「コーセル株式会社 [型式 EAC-06-472]」を併走が始まる位置の 24V, 0V に直列接続してください。

耐ノイズ性の向上、ならびに伝送信号によるクロストークの影響を抑え、信号の安定化を図ります。
 マスタ用電源から一括給電する場合、ローカル電源から給電する場合いずれも挿入対象となります。

CE 規格に準拠する場合は、敷設方法、距離に係わらず「ASLINK フィルタ [型式 ANF-01]」を挿入してください。

■フィルタ許容電流値

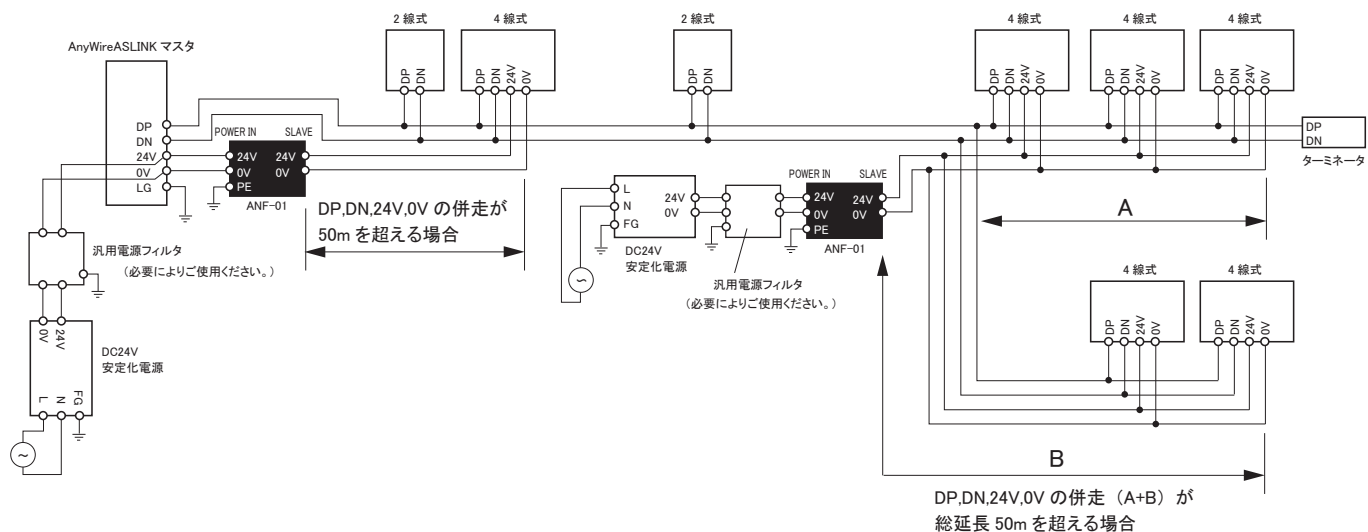
機種	型式	許容電流
ASLINK フィルタ	ANF-01	最大 5A/DC24V
コーセル株式会社フィルタ	EAC-06-472	最大 6A/DC24V

■エニワイヤ 型式 : ANF-01 接続例

①一括給電

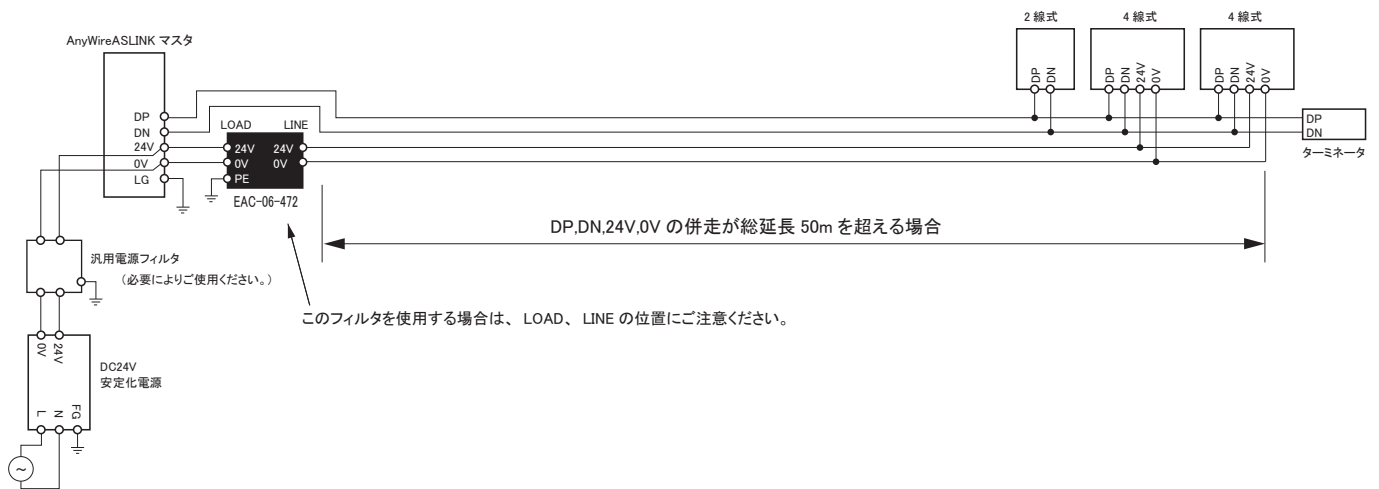


②ローカル給電・分岐

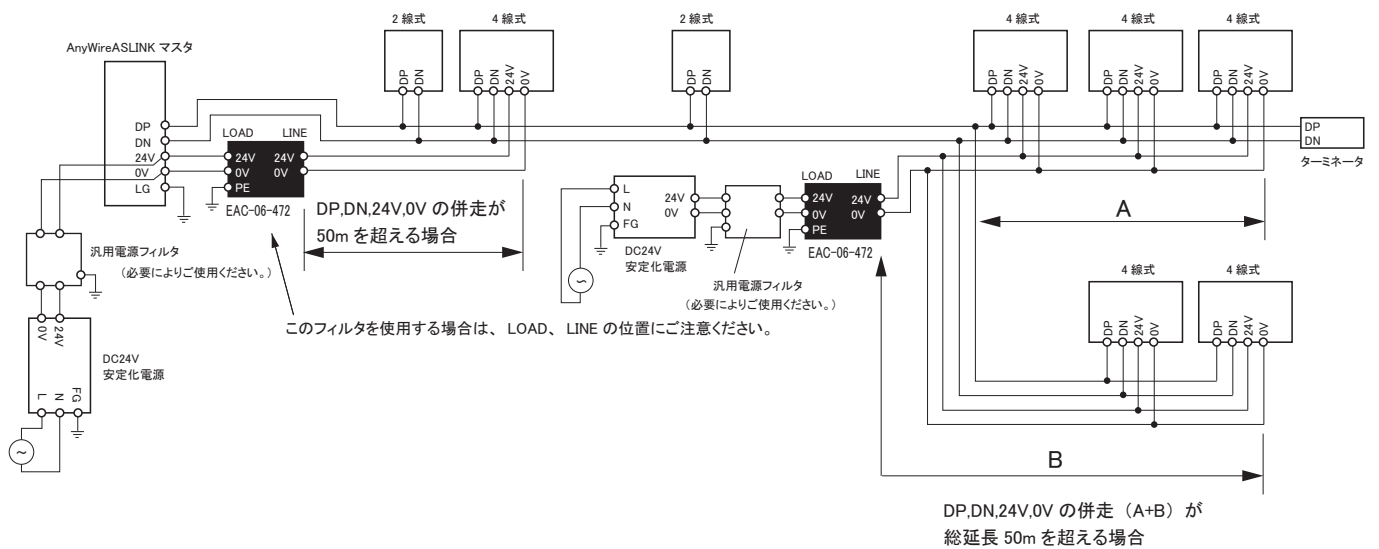


■コーセル株式会社 型式：EAC-06-472 接続例

①一括給電

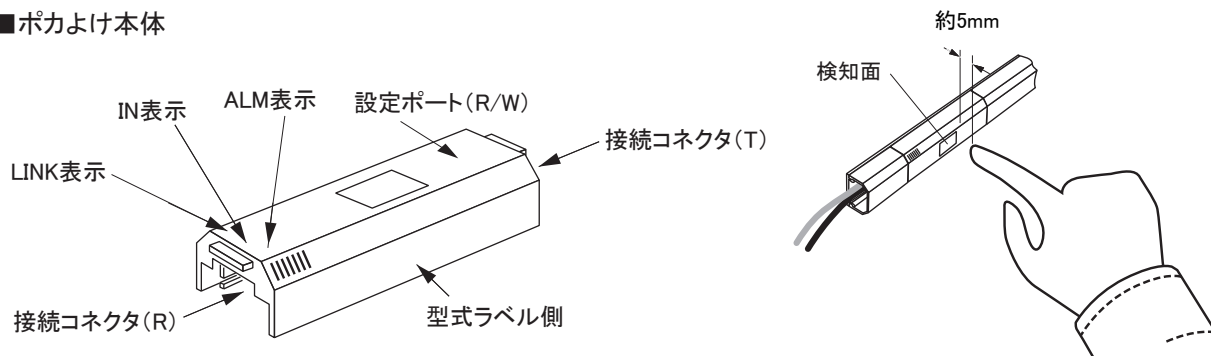


②ローカル給電・分岐

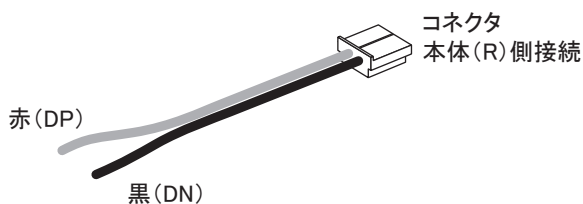


【各部の名称】

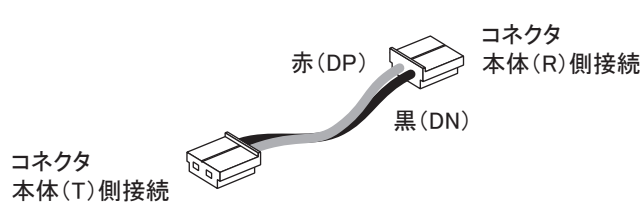
■ポカよけ本体



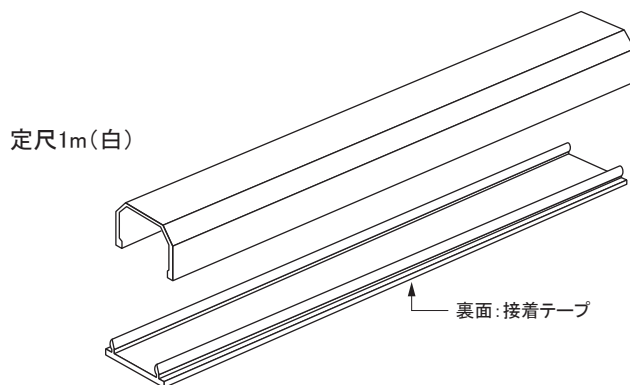
■伝送ケーブル



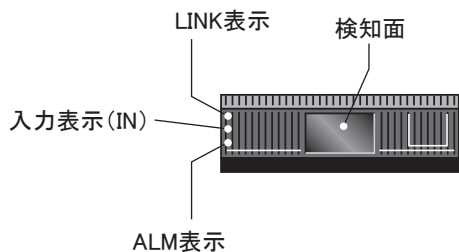
■両端コネクタ付きケーブル



■ワイヤリングダクト



【モニタ表示】



正常状態： LINK 点滅、ALM 消灯、I/O ON 点灯 / OFF 消灯		
LED 名称	表示状態	内 容
LINK (緑)	点灯	伝送信号異常
	点滅	伝送信号受信
	点滅 A LINK ALM	マスタユニットがこのユニットの「ID 重複 または未設定」を検知
	消灯	伝送信号無し(DP, DN の断線や逆接も含む)
ALM (赤)	点滅	スレーブユニット電圧低下
	点滅 A LINK ALM	マスタユニットがこのユニットの「ID 重複 または未設定」を検知
	消灯	正常
IN (橙)	点灯	入力 ON
	消灯	入力 OFF

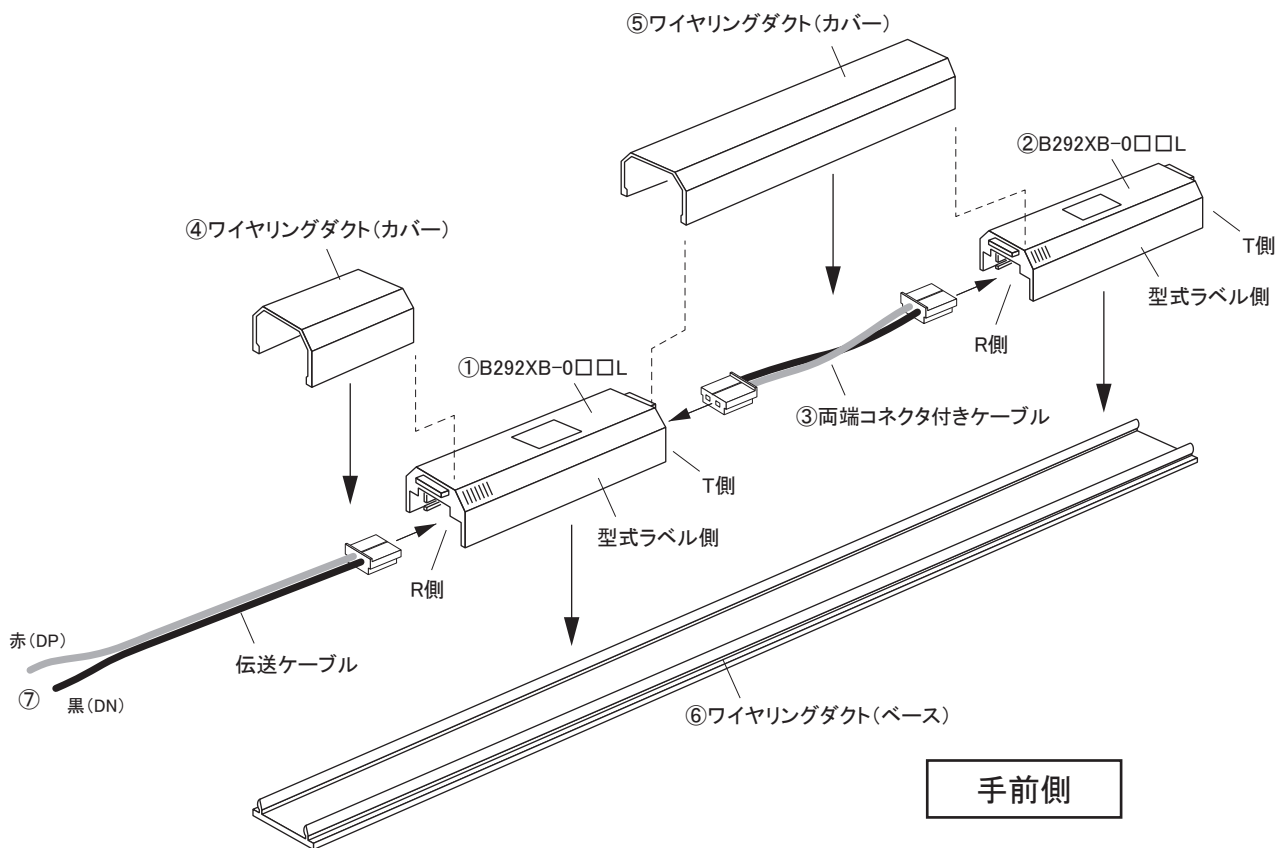
【取付構成】

以下の説明は、「B292XB-02VL」「B292XB-06ML」の型式ラベル側を手前側の方向に揃えた状態としてお読みください。
「B292XB-0□□L」への伝送ライン接続や増結は、「B292XB-0□□L」間をR側→T側とつないでいく様になります。

例)「B292XB-0□□L」が2個の場合(図1)

- (1) 左側に装着される「B292XB-0□□L-①」の「R側」に「伝送ケーブル」のコネクタを接続します。
(コネクタは、ヘッダとハウジングで嵌合方向があります)
- (2) 「B292XB-0□□L-①」の「T」と次の「B292XB-0□□L-②」の「R」間に「③両端コネクタ付きケーブル」を接続します。
- (3) 最終となる「B292XB-0□□L-②」の「T」は開放のままになります。
- (4) 更に増結する場合は、(2)を繰り返してください。
- (5) 結線した「B292XB-0□□L-①」、「B292XB-02□□L-②」は、「④ワイヤリングダクト(カバー)」、「⑤ワイヤリングダクト(カバー)」と共に「⑥ワイヤリングダクト(ベース)」へ装着します。
この時、「伝送ケーブル」、「両端コネクタ付きケーブル」の線がはみ出てカバーで挟み込んだりしていない事を確認してください。
- (6) マスタからの伝送ラインに「伝送ケーブル」の⑦を接続します。
※DP(赤)、DN(黒)は有極性です。

(図1)



例) 取付イメージ



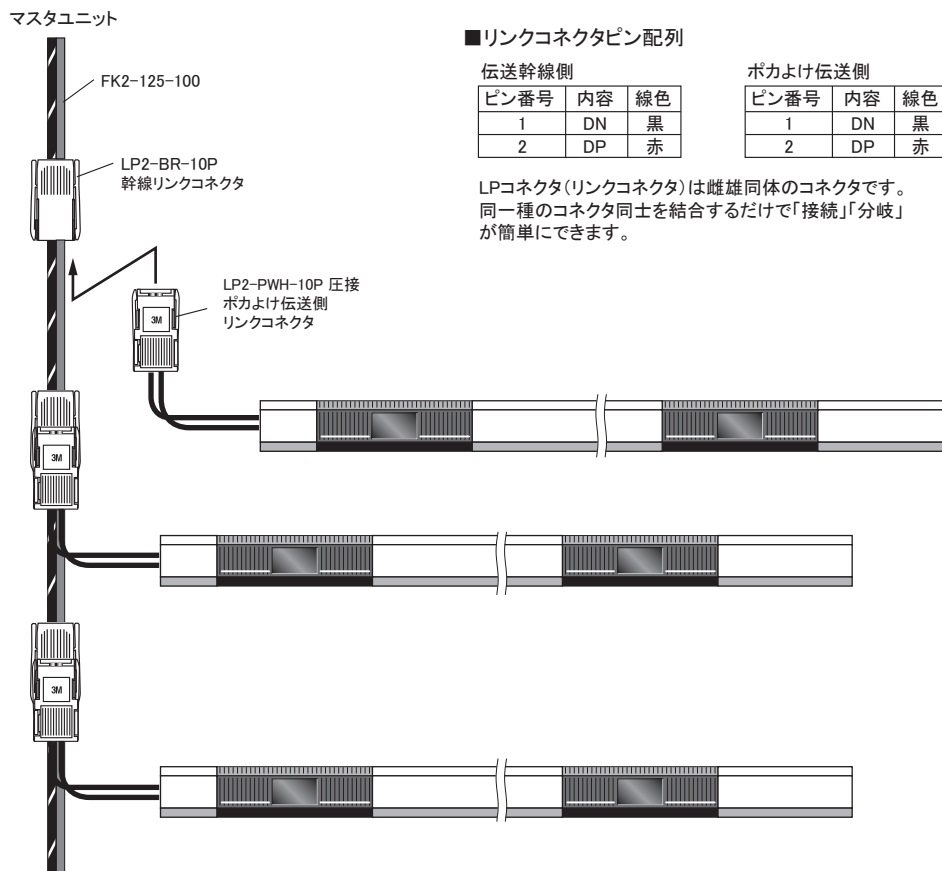
注意

このターミナルは有極性です。
逆接続にご注意ください。

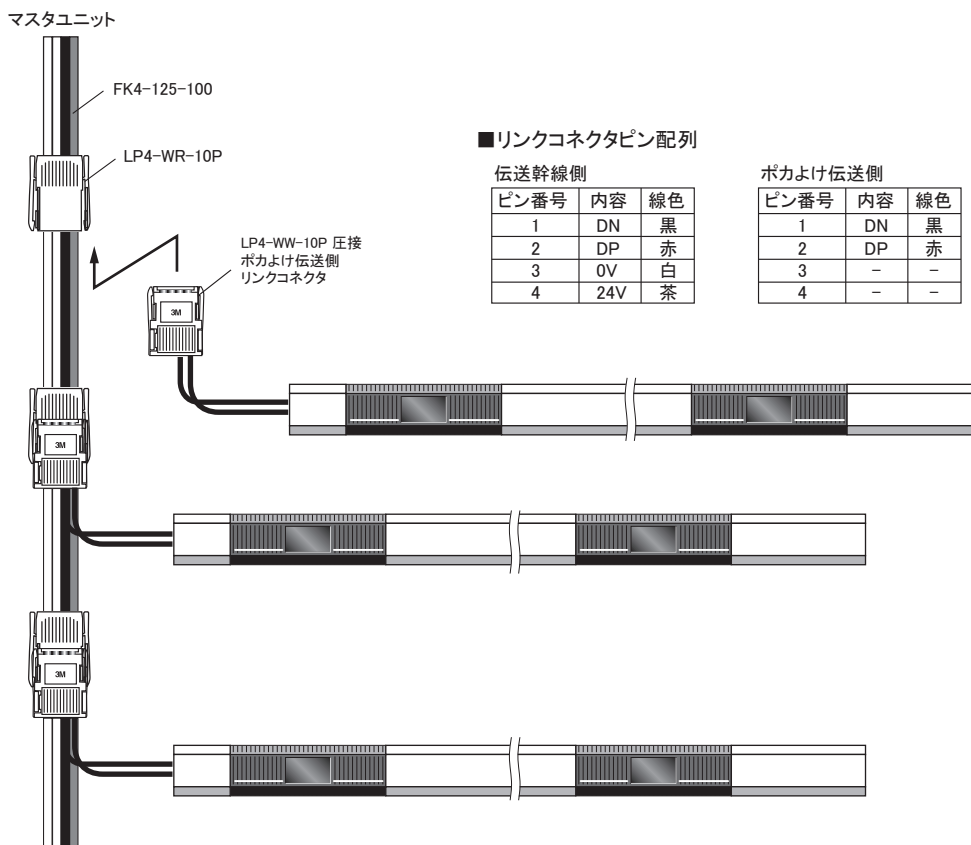
【接 続】

ポカよけターミナルの接続には、専用フラットケーブルとリンクコネクタを併用し、分岐して行くと配線がシンプルに構築できます。

■ 伝送線が2線の場合

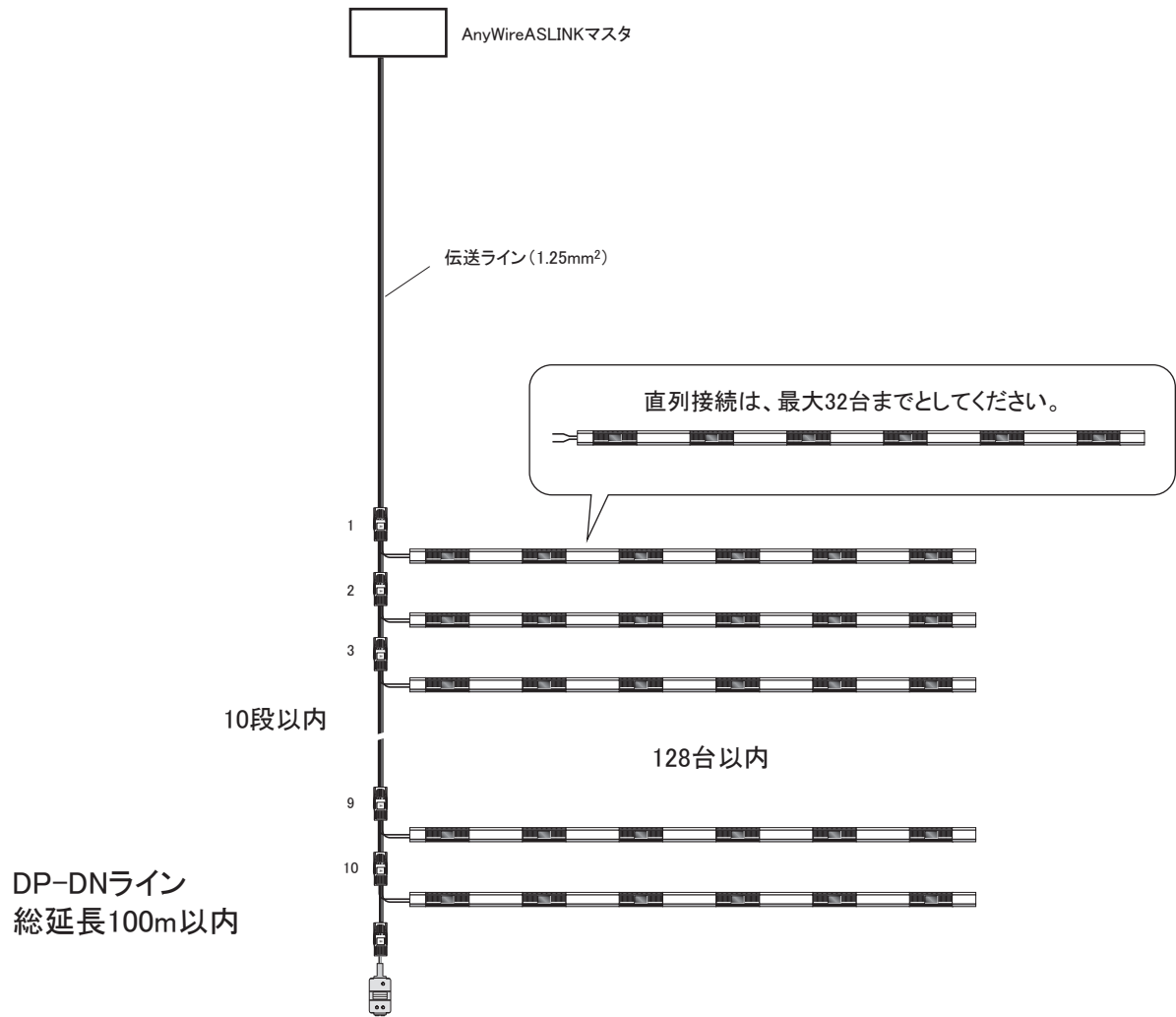


■ 伝送線が4線の場合



このシステムは、伝送信号にDC24V電源を重畳させた独自の電源重畳伝送方式となっています。
構成に当っては、下記の線径、接続台数、ケーブル総延長の範囲を目安にご使用ください。

構成例)



【各種設定】

アドレス設定

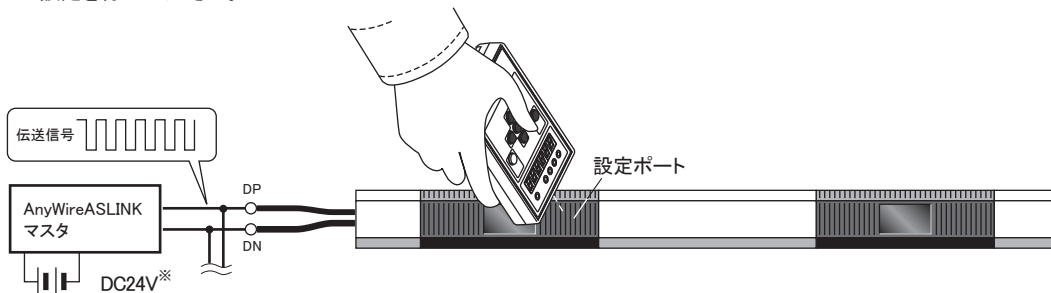
パラメータ設定

■アドレスライター操作の共通手順

必ず AnyWireASLINK マスタユニットに接続して使用してください。
操作には アドレスライター ARW-02AS (Ver.AS-1.00 以降)、ARW-04 (Ver.04-1.01 以降)、ARW-03 (Ver.2.10 以降) が必要です。操作方法の詳細は、アドレスライターの製品説明書をご覧ください。

1. このターミナルを AnyWireASLINK マスタユニットに接続します。

設定項目の書き込み、読み出しには伝送信号が必要です。
このターミナルの伝送線 (DP, DN) に伝送信号を供給した状態で
アドレスライターにて設定を行ってください。



*接続する電源は、必ず DC24V 安定化電源をご使用ください。

2. 設定は、全てのターミナルに対し必要です。
設定するターミナルの設定ポートにアドレスライターを向けて設定します。
(設定ポートに投受光部をなるべく近づけてください。)

アドレス設定

アドレス番号は、そのユニットへ伝送フレームの何番目から占有させるかの先頭番号を設定するものです。アドレス番号は“255”以外を設定します。重みは「ビット」になります。

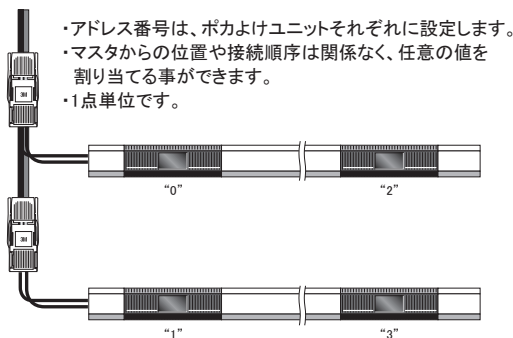


注意

ユニット出荷時、非設定を示すアドレス番号「255」を設定しています。
この状態でアドレス自動認識操作(マスタユニットのマニュアル参照)をしないでください。
またアドレス番号設定値が「255」の場合、ユニットは、入出力動作を行いません。
必ずアドレス番号設定値を「0~254」の範囲内に設定してから使用してください。
アドレス番号は入力と出力でそれぞれ独立して設定することが可能です。
入力同士、出力同士で重複したアドレス番号を設定して使用することはできません。

例) アドレス対応

マスタユニット



パラメータ設定

*パラメータ設定の操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。

■表示色設定

B292XB-02VLの表示色を設定します。
色は、7色から選択できます。

・選択色: 緑、赤、青、黄、空色、紫、白

各色の設定は、アドレスライタのパラメータ設定機能で行います。

・アドレスライタ (ARW-02AS) : 000000 モード
・アドレスライタ (ARW-04, ARW-03) : パラメータ01

出荷時: 0

パラメータ(01) 表示色変数

0: 緑
1: 赤
2: 青
3: 黄
4: 空色
5: 紫
6: 白

※7以上の数値は書き込まないでください。

■表示灯の点灯及び点滅間隔設定

表示灯の点灯及び点滅間隔を設定できます。

・アドレスライタ (ARW-02AS) : F00000 モード
・アドレスライタ (ARW-04, ARW-03) : パラメータ04

出荷時: 0

変数	内容
0	点灯
1	高速点滅 (0.1s 間隔)
2	中速点滅 (0.5s 間隔)
3	低速点滅 (1.0s 間隔)

■感度レベル調整

タッチセンサの感度を設定できます。

・アドレスライタ (ARW-02AS) : 5E0000 モード
・アドレスライタ (ARW-04, ARW-03) : パラメータ07

出荷時: 3

レベル設定 07.0000 → 07.0007
感度弱 7段階 感度強

【データ構成】

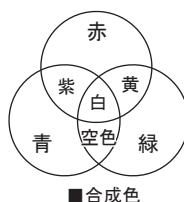
B292XB-02VL: 入力1点、出力1点

	データ構成 (bit)
アドレスオフセット	0
IN	タッチ入力
OUT	表示灯

B292XB-06ML: 入力1点、出力3点

	データ構成 (bit)		
アドレスオフセット	0	1	2
IN	タッチ入力	空き	空き
OUT	表示灯 (赤)	表示灯 (緑)	表示灯 (青)

表示灯の色は、RGBの組み合わせで7種の発色が可能です。



【機器パラメータと設定項目】

機器パラメータ	対応項目	説明	変数	内容
01	表示色	表示点灯時の色を設定します (B292XB-02VLのみ) 出荷時:0000	0000	緑
			0001	赤
			0002	青
			0003	黄
			0004	空色
			0005	紫
			0006	白
02	予備			
03	予備			
04	点滅間隔	点灯及び点滅間隔 出荷時:0000	0000	点灯
			0001	0.1s間隔
			0002	0.5s間隔
			0003	1.0s間隔
05	予備			
06	予備			
07	感度	光電タイプの検出感度を設定します 出荷時:0003	0000	弱
			0001	
			0002	
			0003	
			0004	
			0005	
			0006	↓
			0007	強
08	予備			
09	予備			
10	予備			
11	予備			
12	予備			
13	予備			
14	予備			
15	予備			
16	予備			
17	予備			
18	予備			
19	予備			

【仕様】

■一般仕様

使用周囲温度/湿度	0～+55℃ / 10～90%RH 結露なきこと
保存周囲温度/湿度	-25～+75℃ / 10～90%RH 結露なきこと
耐振動	JIS B 3502、IEC 61131-2に準拠
耐衝撃	JIS B 3502、IEC 61131-2に準拠
雰囲気	腐食性ガスがないこと
使用標高 ^{※1}	0～2000m
汚染度 ^{※2}	2以下

※1 AnyWireASLINK 機器を標高 0m の大気圧以上に加圧した環境で使用、または保存しないでください。誤動作の原因となります。

※2 その機器が使用される環境における、導電性物質の発生度合を示す指標です。汚染度 2 は、非導電性の汚染しか発生しません。ただし、偶発的な凝結によって一時的な導電が起こりうる環境です。

■伝送仕様

使用電源電圧	DC24V +15%～-10% (DC21.6～27.6V) リップル0.5Vp-p以下
伝送方式	DC電源重畳トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	AnyWireASLINKプロトコル
接続形態	バス形式(マルチドロップ、T分岐、ツリー方式)
接続点数	最大512点 (IN: 256点、OUT: 256点)
接続台数	最大128台

■個別仕様

占有点数	B292XB-02VL: 入力1点、出力1点
	B292XB-06ML: 入力1点、出力3点
接続台数	B292XB-02VL: 128台 B292XB-06ML: 85台
検知機能	スレーブユニット電圧低下
検出距離	最大70mm
応答時間 ^{※3}	1～2サイクル
保護構造	防塵
質量	4g

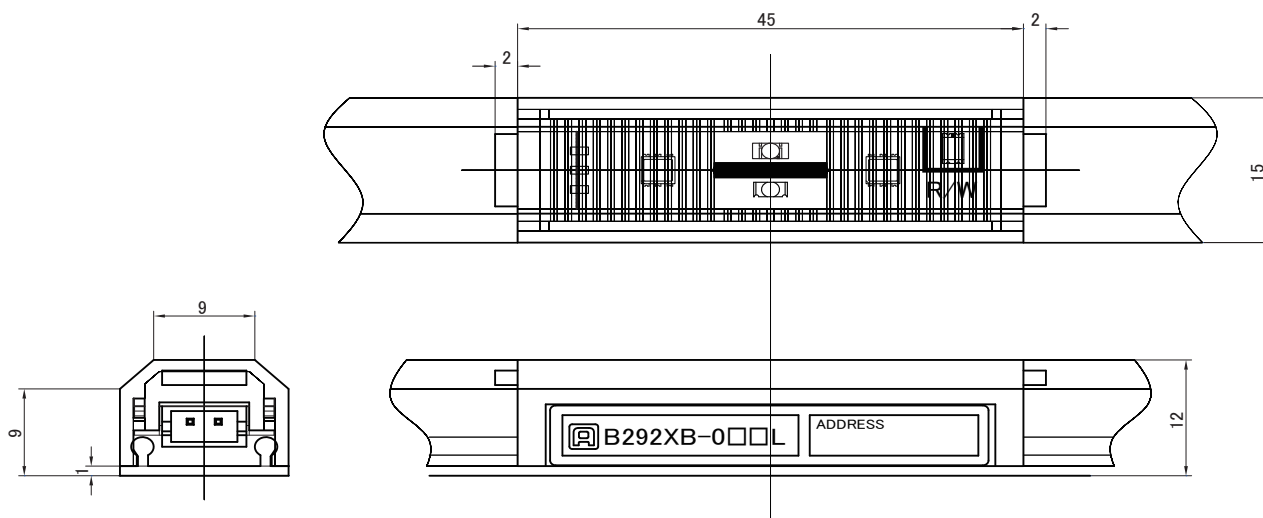
※3 ON または OFF を検出してから伝送信号を送出するまでの時間。この時間+伝送1サイクルタイムの時間が伝送遅れ時間となります。

■消費電流

B292XB-02VL	6mA
B292XB-06ML	6mA

【外形寸法図】

単位:mm



【中国版RoHS指令】

电子信息产品上所示标记是依据SJ/T11364-2006规定,按照电子信息产品污染控制标识要求制定。

本产品的环保使用期限为10年。如果遵守产品说明书中的操作条件使用电子信息产品,不会发生因产品中的有害物质泄漏或突发异变而引发严重的环境污染,人身事故,或损坏财产等情况。

的产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 [Cr(VI)]	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
安装基板	×	○	○	○	○	○
框架	○	○	○	○	○	○


本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。

○ : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。
× : 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。



基于中国标准法的参考规格: GB/T15969.2

【連絡先】

 株式会社エニワイヤ

本社 : 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所 : 西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所
<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口:

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~17:00(土日祝、当社休日を除く)

075-952-8077

■ メールでのお問い合わせ info@anywire.jp